

山形県米沢市の防振ゴム製造会社「住理工山形」で開所式

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼 COO：松井徹）は10月11日（火）、2015年4月に設立した自動車用防振ゴム製造・販売会社、住理工山形株式会社（山形県米沢市、代表取締役 社長 矢野勝久、略称：SRK-YG）で、開所式を開催しましたので、お知らせいたします。



開所式でテープカットに臨む出席者

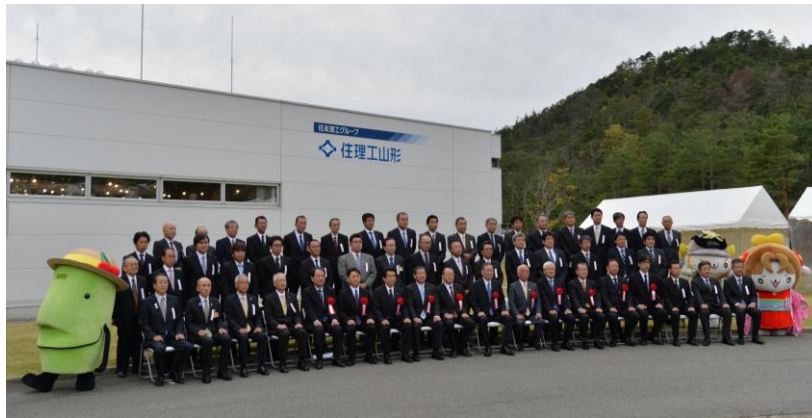
当社グループは、世界5極（日本、米州、欧州・アフリカ、中国・韓国、アジア）での製品開発・供給体制を確立し、現在、世界23ヶ国105拠点で事業を展開しています。基幹事業である自動車用防振ゴム事業は、国内においては主に日系自動車メーカー向け製品として、小牧製作所（愛知県小牧市）を中心とする拠点で生産してきました。今回、為替変動の影響を受けない事業基盤の再構築と、「地産地消」で競争力のある製品の安定供給を目的に、SRK-YGを設立。6月に稼働を開始しており、小牧製作所、株式会社住理工九州（大分県豊後高田市）と合わせて、日本全国をほぼ網羅する拠点網を構築しました。

SRK-YGで開いた開所式には、山形県や米沢市、お取引先、地元の皆様と当社グループ関係者ら計約50名が出席。当社代表取締役 取締役会長兼 CEO 西村義明が冒頭、「東日本での拠点設立という長年の夢が叶った。まだまだ若い工場だが、世界に羽ばたくマザー工場にしたいと思っており、ご指導、ご支援を賜りたい」とあいさつしました。続いて、細谷知行副知事が、公務で欠席された吉村美栄子知事からの祝辞を代読。「東北における新たな拠点を本県に整備されることは、まさに若者が誇りを持って活躍ができる場の創出であり、本県経済の活性化に大きく貢献するものと期待している」とご紹介いただきました。



サクラランボなどを記念植樹

さらにトヨタ自動車東日本株式会社（本社：宮城県大衡村）の白根武史 取締役社長から「このたび、この東北の地に拠点を作っていただき、本当にうれしく、頼もしく思っている。この東北を、世界のモノづくりのお手本として、ともに世界を引っ張る地にしていきたい」、当社の親会社・住友電気工業株式会社（同：大阪市中央区）の西田光男 代表取締役 副社長からは「この山形新工場においても、東北ならではのモノづくりを実現されることを大いに期待している」と激励のご祝辞をそれぞれいただきました。



新工場を背景に記念写真に納まる出席者

玄関先に移ってテープカットと記念植樹を行った後、皆様に工場内をご視察いただきました。また、披露パーティーでは、SRK-YG 社長 矢野が「この地での事業を必ず成功につなげねばならないという一心。日本のモノづくりの革新をこの地で確立し、世界に広げていきたい」と意気込みを語りました。



記者会見であいさつする会長 西村（左）と SRK-YG 社長 矢野

住友理工および SRK-YG は、人・社会・地球の安全・安心・快適に貢献する企業グループの一員として、この東北・山形の地でも、ステークホルダーの皆様とともに歩みながら、事業活動を展開してまいります。

<SRK-YG の概要>

- 名 称 : 住理工山形株式会社
- 所在地 : 山形県米沢市八幡原三丁目 4452 番地 33
- 事業内容 : 自動車用防振ゴムの製造・販売
- 資本金 : 495百万円（出資比率：住友理工株式会社 100%）
- 設 立 : 2015年4月
- 代表者 : 代表取締役 社長 矢野勝久（住友理工株式会社 執行役員 防振事業部長）
- 従業員数 : 約120人（2017年度見込み）
- 工場面積 : 敷地 約52,000㎡、建屋 約9,400㎡
- 投資額 : 約20億円
- 売上高 : 約30億円（2018年度見込み）



自動車用防振ゴム

以 上